



# 公立芽室病院 第100号 だより

ホームページアドレス  
http://memuro.com  
または芽室町ホームページのトップ  
ページからアクセスできます。

## 病院だより 100号に寄せて

芽室町長 宮西 義憲



「町長、孫たちのために、小児科の先生を必ずみつけてください！」昨年は町内の多くの皆さんから、こんな声をいただきました。

公立芽室病院を経営する基本は、企業としての経営性を発揮しながら、公共福祉の増進を図ることです。冒頭の町民の皆さんの期待感を念頭に置きつつ、常に健全(黒字)経営を目指し町民の皆さんに、安定的な医療サービスを提供するために全力をあげております。

しかし病院の経営は、医療法をはじめ国の制度改正の影響を受けるものであり、診療報酬改正や医師の研修制度改正などから、今、地方病院の経営はたいへんな苦境に立たされております。

公立芽室病院の直接の管理・運営責任者は病院長であります。病院開設責任者は芽室町長であります。

そのため芽室町長として、道内町村長と協調し国に制度改正を要請する一方、医師確保対策にあつては、病院長・事務長とともに、情報に応じ全国各地に馳せることを実践してきました。

公立芽室病院を取りまく経営環境は、勤務医の勤務環境とともに、厳しさが継続しております。

しかし、その医療事情を理解された多くの町民の皆さんの手で、「公立芽室病院を支える会」が結成されている現実には、たいへん心強いものを感じております。

病院健全経営の確立や、医師・看護師の確保な

どは、今年もまた厳しさが続くことでしょう。そのため、公立芽室病院として重要なことは、まず医師・看護師をはじめすべての院内スタッフの連携と協調体制をより一層強固に確立することにあります。

業務における強固な連携と協調体制は、スタッフ相互の信頼感を育みます。スタッフ相互の信頼が存在しないところに、明るく働きやすい勤務環境は創造されません。

さらに、患者さんである町民の皆さんからの信頼や支援は確立できないでしょう。

そして、病院内スタッフ全体の連携と協調体制の確立は、結果的には、患者の皆さんとのコミュニケーションツールになり、患者の皆さんにやさしい病院の原点になると思います。

また強固な連携や協調体制は、病院の健全経営にも効果を発揮するものです。

経営的感覚を持って業務対応すべきは、院内管理職及び院内監督職だけの職責ではありません。

ささやかで良い、一人ひとりが担う業務の中のちょっとしたコスト意識の積み上げこそ、病院の健全経営全体に欠くことのできない視点であります。

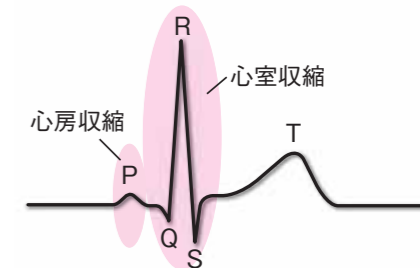
今月の病院だよりが、記念すべき発行100号にあたり、公立芽室病院スタッフのみなさんと、今までにも増して情報交流を綿密にしたいと強く感じているところであります。

健康診断は受けることが目的ではなく、その結果をどう活かすかが大切です。健康診断で精密検査や再検査が必要とされた方は、どうすればよいのか、医師や保健師からのアドバイスをお知らせします。



心電図とは心臓が拍動するときに出す微弱な電気信号を波形にしたものです。図は心電図の波形で、心臓の1拍動を表します。図のようにP、Q、R、S、Tの各記号で命名されています。P波は心房の興奮、QRSは心室の興奮、T波は心室の興奮が冷めていく課程をそれぞれ示しています。心電図からは、①不整脈の分析②心筋障害(心筋梗塞など)③心房や心室の肥大や拡大④心臓の位置の変化を知ることができます。

健診の心電図検査は病気の兆候(不整脈、心筋梗塞、心肥大など)がないかをみていますので、心電図検査の結果が“要再検査”“要精密検査”と言われたら、かかりつけ医もしくは循環器科を受診してどんな異常があるかを知り、治療が必要な、年に1~2回の観察(心電図や心エコー検査)が必要かを相談しましょう。



心臓に障害が起こると息切れや動悸などの症状が現れますが、狭心症や心筋梗塞は、命に関わる危険な病気です。とくにメタボリックシンドロームになるとその危険度はさらに増大します。心筋梗塞は突然発症する病気ですが、その前段階として無症状のまま動脈硬化が進んでいることを忘れてはなりません。



めむろ☆育児サークル 「はぐ Hug」 ご案内

- ・妊娠中の方、子育て中の方、そのご家族などどなたでも参加OK
- ・助産師・保育士も毎回参加しています。妊娠中から出産後の疑問、不安なこと気軽に何でもきくことができます。

場 所：公立芽室病院 3階研修室  
日 時：毎月第1・第3水曜日(10時30分~11時30分)  
参加費：100円  
予定しているテーマ

- 3月5日 マタニティカフェ「子育て座談会」  
お産、パパの育児、おっぱい、食事、予防接種や病気、タッチケア...いろいろ話してみましよう!
- 3月19日 「うまれるはなし」  
可愛い胎児人形を実際に見て触れて、お腹の赤ちゃんの成長を子どもと一緒に感じてみましょう。  
第1水曜日(4月2日)お休みします
- 4月16日 「わらべうたベビーマッサージ」  
わらべうたベビーマッサージユニットmama chuさんを招いて楽しみましよう。

平成6年11月に第1号は発行され、この度100号を発刊することができました。町民に病院をもっとよく知ってもらおうと始めた「病院だより」です。様々なご意見をいただきながら、病院の情報を発信していく紙面作りに、今後も励んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。  
公立芽室病院広報委員会